

### 荏原グループ生活共済会

# 電原典格ニュース

2021年3月17日

NO.135

### 第34回運営委員会総会開催

去る2月24日(水)に第34回運営委員会総会が、オンラインで開催されました。上程された議案は全て可決され、第34期がスタートしました。

#### ★第33期の活動報告 ~コロナ禍での難しい活動~

#### ○全体感

第33期は、コロナ禍の中で拡大活動をはじめ、会議体も大きく運用を変えることになった「変化の年」となりました。拡大活動については、ビラ配り等対面型の取り組みができない中で、特典の内容を充実させました。収支の面では、給付が少ない年になったことと、会議がオンライン開催または中止としたことによって、支出が少ない年となり剰余金が多くなりました。

#### ○加入拡大について

例年同様、荏原製作所の新入社員100名程度に加えキャリア採用も多く行い、組織人員としては増える方向にあります。しかし、昇格者や離職者、定年退職者もまとまった人数がおり、結果としては12名増の4,522名にとどまりました。

個人共済会員は、組織者ベースで17名減、家族ベースで40名減とな

り、減少傾向が止まりません。拡大活動で口数は増加していますが、 新規の加入者数が年齢制限による脱退や自己都合脱退等の期中の人員 減少を超えることができなかったためです。口数の増加の取り組みに 合わせて、新規加入者の取り組みにも力を入れる必要があります。

#### ○基幹職昇格者の継続・新規加入の取り組み

基幹職へ昇格されると、組合員・従業員会員資格を失いますが、個人共済の加入は継続することが出来ます。年齢的にも一番保険を身近に感じる基幹職層の取り込みは、共済会には無くてはならないものです。

33期は基幹職昇格者のうち18名が個人共済加入者で、昇格後も継続して頂いた方は17名となりました。**ほぼ全員に加入継続**していただき、この場を借りて感謝致します。

また、個人共済未加入の基幹職昇格者に対して、直接案内を送付して勧誘活動を行い、多くの方に加入いただきました。現基幹職の方で、 共済に未加入の方はまだまだいらっしゃいますし、共済会に加入できないと思っている方もいらっしゃいます。給付の内訳を見ると、多く の基幹職の方にも給付しています。ので、是非、共済会への加入の検討をお願いします!

#### ★34期活動方針 ~設立35周年を見据えて~

第34期は、2022年2月に設立35周年を迎える準備の期となります。共済会では5周年ごとに周年イベントや制度の大幅拡充を実施しており、34期はそのアイデアだしの重要な期間となります。

コロナの状況がどうなるかわからない中で、多くの 方が集まるようなイベントは難しく、知恵を絞って、 多くの方に喜ばれるイベントを検討していきます! 34期の運動方針の項目は、以下の6点です。

- ①組織人員5000人を目指して!
  - ②個人共済の加入率60%を目指して!
    - ③安心あったかサポート「おひさま」の拡大を目指して!
- ④共済運営を一体的に推進していくために!
  - ⑤事務担当者(給付担当者)の業務効率化に向けて!
    - ⑥共済会設立35周年に向けて!

詳細は割愛しますが、Withコロナ、Afterコロナ禍での活動が継続される中で、新しい取り組みを試みながら変化を深化させる年になると思っています。どんな状況においても共済会は発展し続け、会員の皆さんのお役に立ち続ける存在でなければなりません。そして35周年に向けた準備を確実に進め、大きな拡大につながる企画を検討していきます。

## 共済還元金支給! ~今年はスゴイ~

総会にて剰余金処分案が可決され、個人共済会員への還元金総額が 決定しました。第33期は給付額が少なく、それに伴い支出も少なくな り、結果剰余金が多い年となりました。

共済会の収入は99%が会員の皆さんからの掛け金です。そして支出は約70%が会員の皆さんにお支払いしている給付金です。そして年度 決算で余ったお金の75%を会員の皆さんに「共済還元金」としてお返 しています。残りの25%はもしもの時のための積立や次年度の運営 資金となります。

この仕組みから言えることは、

- ◎皆さん自身が声掛けをして多くの方に加入頂く!
- ○共済の魅力を感じてもらい拡大口数を伸ばす!

ことで、収入が増えれば必然的に剰余金が増え、皆さんにお返しする還元金が増えていきます。多くの共済の輪を広げて、みんなでハッピーになりましょう!

今年の還元率は、年間掛金合計の 46.0% となりました。3月の給与にて「共済還元金」の項目で振り込まれます。また、3月にお配りした共済証書にも還元金額が記載されていますので、合わせてご確認ください。

46%の還元率は近年ではなかなかない数字ではありますが、年間掛け金の約半分が戻ってくる荏原共済。とても魅力的ではないでしょうか?他の保険に入られている方も、ご面倒ではありますが今一度掛け金と保障内容を確認いただき、荏原共済会に乗り換えて可処分所得を増やしましょう!

第34期 荏原グループ生活共済会役員体制

役 職	氏 名		団 体
運営委員長	古川	央 生	荏原風力機械
副運営委員長	石 橋	繁	荏 原 合 同
	島本	拓	荏原冷熱システム
	山田	隼 人	荏原フィールト、テック
	兼平	義 治	水ing
事務局長	古内	利 和	荏 原 合 同
事務局長次長	松村	一歩	荏 原 合 同
会計監査	田嶋	拓 洋	荏 原 電 産
	吉井	光	荏 原 合 同
団体代表者	中嶋	俊 雄	荏 原 合 同
	堀 内	貴 司	荏 原 風 力 機 械
	西秋	智 博	荏 原 電 産
	高 野	穣 輔	荏原フィールト゛テック
	坂 内	伸 隆	荏原冷熱システム
	府 川	敏 治	水ing